

平成
23年度

佐渡市立二宮小学校グランドデザイン

教育目標

ゆたかに かしく たくましく



【教育課題】 「生きる力」の獲得を目指し、全校体制と家庭・地域の連携で取り組みます。授業に主体的に参加し、**学び方を獲得し考える力を高める**子どもの育成 【考える】

よりよい集団や自分のあり方に**気づき、行動につなげる**子どもの育成 【気付く】

健康三原則を確立し、**進んで体力向上に挑戦する**子どもの育成 【行動する】



学びを広げる子

学校では

児童が主体的に参加する授業を実施し、児童一人一人に学び方を教え、考える力を育成する。

自分の考えを伝え合い、授業が分かる子どもキーワードや話型を使って自分の考えを書き表すことができる子どもが全校の65%以上

身近な地域や佐渡について学び、自分の生き方やかわりについて考える子ども
身近な地域や佐渡について、興味関心を持ち、意欲的に調べたりまとめたりする子どもが85%以上
(1年1学期は除く)

家庭学習の習慣が身に付いた子ども
家庭学習を目標時間より多くする子どもが80%以上

家庭では

よく遊び よく学べ

読書好きな子どもに

*低学年や中学年は「読み聞かせ」が効果的な時期です。可能な範囲で読み聞かせをお願いします。親子読書もお勧めです。

復習と予習で学習習慣化を

*高学年では、予習を重視します。
お父さんの様子を見てアドバイスしてください。
*学年×10分間をまず目指しましょう。

地域では

生活科や総合的な学習の時間を使って、佐渡の歴史や文化、歴史、自然などを子どもたちは学習します。
地域の皆さんのところへインタビューに行くこともあります。郷土を愛する心や伝統や文化に関心をもって学習しています。
地域の皆さんは子どもたちにとって先生です。ご協力をお願いします。



思いを伝え、助け合う子

学校では

よりよい集団や自分のあり方に気づき、行動につなげる児童を育成する。

自分を高める心の育成
「自分のやるべきことに責任をもつ大切さに気づくことができる」子どもの割合が85%以上

思いやりの心の育成
「友達と思いを伝え合うことができる」子どもの割合が75%以上

いじめ・不登校根絶
「いじめ・不登校0」に向けて自分にできることを行うことができる」子どもの割合が90%以上

家庭では

「コミュニケーション」をお願いします。
*家庭の団楽の場の確保
*お父さんの思いを受け止めてください。
*お手伝いもコミュニケーションを生みます。

お父さんだけではなく、周りのお父さんについてもよく見てください。

ご家庭での「約束事」を大切に
*ルール作り
*お手伝い

褒めて 伸ばす

地域では

顔の分かる(見える)関係づくりの実現
「毎日のあいさつ」から実行

*見守ってもらえる安心感、そして感謝の心をはくみます。学校と地域の絆づくりの大切な場面です。



たくましく行動する子

学校では

健康三原則を確立し、進んで体力向上に挑戦する児童を育成する。

運動に親しみ体力向上に励む児童
体力テストで握力、50m走、ソフトボール投げ、長座体前屈の4種目のうち、2種目で年度当初の記録を上回った子どもの割合が75%以上

食に関する指導の充実
子ども保護者アンケート「マナーに気を付けて食べる」項目で肯定的評価の割合が85%以上



生活習慣の改善に努めます。
6時半までに起床する子どもの割合が80%以上
朝食を食べる子どもの割合が80%以上

家庭では

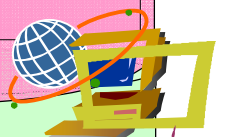
あきらめず 挑め

最後までやり抜くことの大切さを教えてやってください。
*児童はちょっとしたことであきらめてしまう傾向が一部にあります。

お父さんの自立に支援を
*良い結果に結び付く行動が取れたときは褒めてやってください。結果ではなく、前向きな態度、経過の大切さをお願いします。

地域では

地域でのスポーツ活動を通した子どもたちへのご指導に感謝いたします。これからもよろしく申し上げます。



TT指導・少人数学習の充実 地域社会との連携 学校評価と情報公開の充実
中1ギャップの解消に向けた人間関係能力の育成 各種連携の強化 教員評価の実施

「学校教育の重点」 「佐渡市学校教育基本構想」